

2023年7月発行

第138号

浄土宗慶藏院

伊勢市小俣町元町 1211

☎0596 (22) 3726



写経会 画 山寄淑子

お盆について、おおまかな日程・内容をお伝えします

- 一、檀家に入っておられない、信徒の皆さんへ。
  - ① 棚経は、七月盆として実施させて頂きます。希望されるお家のみ、七月十二日、十三日、十七日に、日程を組んで、回らせていただきます。
  - ② 初盆については、檀家さんの日程と同様に実施させていただきます。ただし七月中であってもご希望であれば、実施させていただきます。早い目に申し込んでください。
- 二、檀家のみなさんへ。
  - ① 初盆は八月一日から八日までの間に申し込みをお願いします。自宅、または慶藏院本堂のいずれかをお願いします。初盆のお宅の場合、棚経も併せて済ませさせていただきます。棚経は分けて所定の日程での実施を希望される方は、申し込んでください。初盆にかかる時間は約二十分です。お墓はありません。
  - ② 棚経は、八月九日から十四日の間に、回らせていただきます。日程表は、八月の公孫樹と一緒にお届けします。
- 三、お盆の塔婆回向、施餓鬼法要は、八月十五日に本堂にて実施させて頂きます。午前九時〜檀信徒の皆さんの初盆の塔婆回向、午前十時から先祖塔婆回向・施餓鬼法要を行います。
- 四、初盆精霊送りは、八月二十四日、午後六時より本堂にて回向、日が暮れだしたら境内にて、地藏講・男性詠唱隊のみなさんから御詠歌を頂きながら、お預かりしてある白木のお位牌を、境内に焚かれた火に投げ入れて精霊を送っていただきます。
- 五、二十四日、初盆精霊送りお参りのお家の方は、地藏堂と本堂の二か所に千円ずつお供えいただけますようお願いいたします。
- 六、初盆精霊灯籠・切子も、祀られた方は二十四日に、お位牌と一緒に焚きあげ、送っていただきます。お持ちください。

# 7月の行事予定



5日(水)	写経会 男性詠唱隊	午前10時～ 午後7時～
10日(月)	華道「山村御流」教室 講師 小森清真先生	午後1時半～ 参加費2000円 と 花代
12日(水)	落語会「いちご亭」 南遊亭栄歌・安楽亭東風	午後7時～ 一会館にて 無料 おひねり歓迎
13日(木)	ともいき英語サロン 講師 三浦邦昭先生	午前10時～11時半 午後1時半～3時 一会館にて 参加費1回1000円
12日(水)	七月盆棚経参り(信徒様)	日程は個別に 連絡させていただきます。
13日(木)	七月盆棚経参り(信徒様)	
17日(月)	七月盆棚経参り(信徒様)	
19日(水)	健康教室 歩き方教室 講師 馬場久美子先生	午後1時～3時 参加費500円
8日・22日(土)	絵画サロン 講師 山寄淑子先生	午後7時～8時半 一会館にて 参加費1回500円
26日(水)	地藏講・地藏堂開帳	午後1時半～
14日・28日(金)	茶道教室 講師 河井宗恵先生 樋口宗恵先生 田島宗紀先生	午後7時～子供茶道教室 7時半～大人茶道教室 大人500円 一会館にて

## 科学技術と人格主義について



土屋観道上人の称名念仏について「人格主義的浄土教」を読ませてもらって、思ったことを述べさせていただきます。

昨今チャットGTPなる生成AI「オープンAI社(代表サム・アルトマン氏)が開発」が巷で利便性と危険性で問題になっています。私が思うに、科学技術者には何かが欠如している人がいるのではないか。そう、人格が欠如している面が...

二〇二〇年にノーベル科学賞を受賞した、カリフォルニア大学バークレー校教授のジェニファー・ダウトナが発見した遺伝子編集技術「クリスパー・キャス9」(二〇一二年発表)例があります。これは、きわめて簡単に低コストで短時間に遺伝子を編集できる技術ですが、遺伝病の治療に使えるなど良い面もある反面、生物兵器に應用されてしまう危険があります。ダウトナは「原爆の父」ロバート・オッペンハイマーの言葉を見て愕然とします。「科学者は技術的に甘美なものを見つけたらまずやってみる。それをどう使うかなどということは成功した後の議論だ。」結果、広島と長崎への原爆投下になったわけです。

ダウトナは「まずやってみて」からの議論では遅すぎると、同じ轍を踏まないため研究室をとびだし、科学者以外の人と対話をはじめたのです。

江戸時代の儒学者、佐藤一斎先生の言志四録に曰く、凡そ事を作すは、須らく天に仕ふるの心ある事を要すべし。人に示すの念あるを要せず。「儒学者でするので天と言っていますが、私は、「仕事は阿弥陀様に向ってせよ。人に向ってすべからず」と受け止めたいと思います。阿弥陀様の願いは一つ、万人の幸せのため。人の願いはいろいろ、限られた人のよろこびのためにはすぎないからです。

(文 麻畑公生)

麻畑公生の「浄土宗新聞」  
見どころ・読みどころ



P.2「中国仏教協会訪日団 浄土宗を表敬訪問」  
中国共産党の元での宗教、とくに仏教信仰の事情はどのようになっているのか…興味があります。  
善導大師ゆかりの大慈恩寺や、最澄・空海ゆかりの寺院、高僧伝に出てくる白馬寺等はどうなっているのでしょうか。文化革命をうまく生き延びたのでしょうか。できることなら一度訪ねてみたいですね。監視がついているようでは本当のことは話せないかもしれませんが…今回の訪日団表敬訪問の記事を通して、このようなことを感じました。



おしらせとおねがい



- ① 今年も信徒さんの棚経参りは予定表の通り、7月に行います。
- ② 塔婆の申し込みは7月10日までによろしくお願ひします。寺世話さんか、直接寺までお届け下さい。
- ③ 先月お花の教室「山村御流」の講師先生の名前を間違えてしまいました。正しくは「小森清真先生」です。訂正させていただきます。お花の教室の受講者を募集しています。いつからでも参加の受付させていただきます。よろしくお願ひします。

住職の健康回復への道のり

(17)

通院を始めた最初、服用していた薬についての副作用を詳しく調べてくださいました。まず指導していただいたのが、尿酸値降下剤であるフェブリックの服用中止でした。「心臓に対する副作用がある…。痛風を発症してはいないのに数値を下げるために服用を続けることは、心臓に負担がかかる…」との理由です。そして一年半、時間はかかりましたが、薬を使わず尿酸値を下げることができました。

次に取り組んだことが、利尿剤と併用しながら血圧の薬を徐々に減らすことです。現在利尿剤だけにして血圧降下剤は中止しています。血圧の状態は、上は一五〇、下は九〇ほどです。基準値は超えています。しかし薬を使用することによるリスクを考えた時、体重+90までは許

落語会「いちご亭」

無料です

会館

第2水曜 1日 午後7時

慶



温もりの人間関係信仰心

奥田 悦生

(「知恩」七月号「柳壇」に掲載)

子ども会たくさんの参加

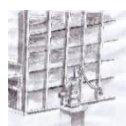
ありがとうございました!!

6月の子ども会は、コロナで出演が延び延びになっていた、「ティアラ」さん演奏会でした。フルートの生演奏で、子どもたちの知っている曲も交え、曲当てクイズも入れて、楽しく参加でき、小さい子どもたちも静かに曲を楽しむことができました。久しぶりにたくさんの参加者、約45名で、一会

館い  
絵  
山寄淑子



流し台が付き、  
井戸が完成しました!!



井戸の所に昔風のレトロなタイルの流し台が取り付けられました。内側はかわいい金魚のタイルで、出目金、ラッシュウが泳いでいるようです。ポンプも昔からあるデザインの手押しポンプで、地藏堂にすっかりなじんでいます。完成まで、すべてにご尽力いただいた辻井家のご家族のみなさんに、心よりお礼申し上げます。

母の通夜、葬儀について、「知恩」誌の

「読者の声」に投稿・掲載されました!!

過日、住職の御母堂さま寺庭が亡くなられ、通夜と葬儀が檀家葬にて営まれました。住職の意向どおり、たくさんの檀家の方々にお見送りいただき600人を超えるご弔問に寺世話人としても心から感謝しているところです。春とはいえ、雨のなか、コロナ禍に加え家族葬が主流のご時世に、お念佛で縁を結び極楽に往生し、ますます元気に明るく務めを果たしていきたいと感じた立派な葬儀でした。住職が令和10年に五重相伝を計画していることから私も微力ながらお仕えしたいと思ってお



伊勢・慶蔵院ブイログ・ユーチューブをご覧いただいでしょつか。現在、四月分までが掲載されていますが、五月、六月とお話しさせていただいてきた中心は、山崎弁栄上人についてです。昨日「山崎弁栄シリーズ①」がアップされました。今後、弁栄上人の伝記を中心に、落語会「いちご亭」での「藤井聡太名人と山崎弁栄上人」、約二〇分の法話もアップされてきます。

「今、なぜ百年前の弁栄上人なのか」。多くの方にとって、ご縁のなかつた方でしょう…。しかしながら慶蔵院・松禅院念仏会では、今こそ弁栄上人を、多くの人に伝えることが必要な時代となった…とユーチューブで発信を始めたのです。

それは法然上人の念仏の教え・救済を、自ら体現することを通して実践的に受け止め、当時の人々の幸せと安寧を願って念仏の伝導に務めた方が弁栄上人だったからです。日本の釈迦とまで評された聖人、登場したのが百年早かった…とも言われました。

「法然上人の教えを正しく受け継いでいるものの、内容が難しすぎる…」とも言われてきました。来年は、法然上人が念仏の教えを説かれて八百五十年の節目の年です。

今こそ、法然上人から弁栄上人に受け継がれた念仏を、令和五年の現在の社会・世情と切り結んだ形で、どれだけ多くの方に「南無阿弥陀仏」と称えていただき、弁栄上人が体現した念仏による救いと「円満なる人格の完成」、「大ミオヤの聖意にかなう本当の人間をつくること」の目的向って務めを果たしたいと思えます。

弁栄上人の話聞いて「わからん・つまらん」と思っている人に上人が語られたことがあります。「北海道へ行ったことがあるか。北海道に行ったことのないものが、札幌の郵便局へ行く道をどれほど丁寧に教えてもらっても、聞いて覚えられないか。覚えられないものである。仏道もそんなもので、きくな、念仏して来い。行ぎつまつたら来い。わからんところへ行っているから、その先を聞くものである」と。そう弁栄上人に言われて「念仏する人」に直ぐになつてもらえるでしょうか。私たちは、念仏しながら、「ともに念仏しましょう」と呼びかけていきたいと思えます。